**情報交換とグループディスカッションについて**

**（１グループ５～６名）**

|  |
| --- |
| 【情報交換　―メインテーマ―　】市町村老連若手委員会が実践する「会員増強に向けた取り組み」について【テーマ】A「会員増強」運動の効果を高めるために提案したい新規事業とそのねらいは？B未加入者に老人クラブをＰＲする有効な方法～クラブの情報が地域住民に届くようにするためにC老人クラブのない地域に新規クラブを立ち上げるために何をすればよいか？D解散、休会したクラブに対して、再構築への有効な方法は？ |

●ねらい

　各自の活動状況を報告、他市町村の若手会員との情報交換をし、クラブ活動の活性化を向上させる。

その後、１つのテーマについてグループ毎に話合い、現状と問題点を確認、課題の解決策の糸口をひも解いていき、今後の活動に活かす。

話し合いのすすめ方

●時間　グループディスカッション　　　　（３０分）

　　　　グループ発表と総評（まとめ）　　（３０分）

●具体的なすすめ方

　（１）模造紙（1/2）と貼りつけ用のラベルをグループ毎に配布する。

　（２）ディスカッションで意見が出たら、これはといった発言をメモして模造紙の上に置いていく。（意見が出そうになければ、テーマに対する各自の思いを書いてもらって、内容を分類して、皆が興味ある問題を話し合うことができる）

（３）それを、紙の上に適当に並べながら、まとめたり、改善提案やグループのまとめをラベルに書いていく。

（４）最後にラベルを模造紙の紙に貼り付ける。

（５）発表者は、重要な点などにマークを入れて、模造紙を見ながら発表する。

１、自己紹介・役割分担（5分）

1. 自己紹介・役割分担（5分）

市町村老連名、氏名程度の自己紹介をします。

　　　自己紹介が済んだら、進行役（発表者）を決めます。

1. 意見交換（２５分）

　　　テーマについての意見交換を行います。

　　　●やり方に添って進めてください。

**【テーマについて発表（報告）】（１６分／１人4分×４名）**

　　　4つのテーマについて、4グループを選出し、代表者から発表していただきます。

**【まとめ】（１４分）**

　　　総評・・大阪ソーシャルワーカー協会会長　大塚保信先生